

利用者向け操作マニュアル

認証処理手順

プライベートメールアドレス設定手順

第 1.1 版

2026 年 8 月 12 日

総合情報センター

改版履歴

版数	日付	変更者	変更箇所	改版理由
1.0	2026 年 8 月 6 日	NTT 東日本	-	初版発行
1.1	2026 年 8 月 12 日	NTT 東日本	-	文言等修正

目 次

1	はじめに	4
2	各認証手順.....	5
2.1	パスキーによる認証手順.....	5
2.2	ユーザ名・パスワードによる認証手順	9
3	認証登録	11
3.1	パスキーの登録方法	11
3.2	メールワンタイムパスワードの登録方法	14
3.3	スマホワンタイムパスワードの登録方法	15
3.4	ワンタイムパスワード生成アプリ設定手順.....	18
4	ワンタイムパスワード必須化までの暫定処置	22
5	パスワード変更手順	23
6	プライベートメールアドレス変更手順	28

1 はじめに

本手順書は、利用者が統合認証サーバを利用する際の、認証手順・スマホのワンタイムパスワード登録手順について記載します。

本手順書で記載している認証を実施することで、本学の各種システムにログインすることができるようになります。

また、本手順においては統合認証 ID 及びパスワード、プライベートメールアドレスを使用する手順が含まれています。

パスワードならびに、プライベートメールアドレスを変更したい方は、本手順書の

[5. パスワード変更手順]

[6. プライベートメールアドレス変更手順]

をご確認ください。

〈多要素認証について〉

本手順では、多要素認証を使用しています。

多要素認証（MFA：Multi-Factor Authentication）とは、サービス・システムへのログイン時などに複数の要素を用いて本人確認を行う仕組みのことです。

多要素認証設定後はユーザ ID（統合認証 ID）、パスワードに加えてワンタイムパスワードを入力することでサービス・システムにログインすることができます。

一般的な認証ではユーザ ID とパスワードを使ってユーザ認証が行われますが、これではユーザ ID とパスワードが漏洩すると第三者が本人になりすますることができてしまいます。

そこで、多要素認証では複数の要素を使って本人確認を行うことでセキュリティを高めることができます。

2 各認証手順

2.1 パスキーによる認証手順

本項では、パスキーによる認証手順を実施する場合の手順について説明します。パスキーをご利用の際は事前の登録が必要となります。登録方法については[3.1 パスキーの登録方法]を参照してください。

〈パスキーについて〉

パスキーは指紋や顔認証といった、生体情報を活用した認証方法です。

Web サイトやサービスには「公開暗号鍵」、デバイスには「秘密暗号鍵」が設定され、登録された鍵以外では認証ができません。パスワードのように Web サイトごとにパスワードを設定したり、覚えたりする必要がなく、さまざまなサービスで導入され始めています。

万一 Web サービス側で認証情報が漏洩してしまっても、デバイスに保存された秘密鍵がなければログインできないため、非常に高度な認証方法です。

Step 1

ユーザ支援 Web サイトから各サービスにアクセスした際、下記の画面が表示されます。

「パスキーでログイン」を選択します。



全学ネットワークシステム統合認証

統合認証ID

パスワード

☐ 統合認証IDを記憶する。

パスワードでログイン

登録済みのパスキーがある方はこちらから

パスキーでログイン

Step 2

登録時のパスキーの種類を指定します。

Windows セキュリティ

パスキーの選択

 iPhone、iPad、または Android デバイス → Step3 (A)

 セキュリティキー → Step3 (B)

キャンセル

Step 3(A)

「iPhone、iPad、または Android デバイス」を選択した場合、以下の
ように QR コードが表示されるため、パスキーを登録したスマートフォンの QR
コードリーダーで読み込みます。



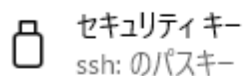
Step 3(B)

「セキュリティキー」を選択した場合、以下のようにセキュリティキーの暗証番号（PIN）の入力が求められます。

PIN を入力し、「OK」を選択してください。



パスキーを使用してサインインします



セキュリティ キーの暗証番号 (PIN) を入力してください

セキュリティ キー暗証番号 (PIN)

[別のパスキーを選択する](#)

OK

キャンセル

2.2 ユーザ名・パスワードによる認証手順

本項では、ユーザ名・パスワードによる認証手順を実施する場合の手順について説明します。

Step 1

「ユーザ名(統合認証 ID)」「パスワード」を入力し、「パスワードでログイン」を選択します。



法政大学
HOSEI University

全学ネットワークシステム統合認証

統合認証ID

パスワード

☐ 統合認証IDを記憶する。

パスワードでログイン

登録済みのパスキーがある方はこちらから

パスキーでログイン

Step 2

事前に登録したワンタイムパスワード生成アプリ(「Google Authenticator」、「Microsoft Authenticator」など)を起動し、ワンタイムパスワードコードを確認します。

※本手順を初めて実施する場合、スマホアプリでの登録が必要です。

登録方法については、本手順書の「3.3. スマホワンタイムパスワードの登録方法」をご確認ください。

「ワンタイムパスワードの入力」欄にアプリに表示されているワンタイムパスワードコードを入力し、「OTP コードの送信」を選択します。



The screenshot shows the authentication interface of Hosei University. At the top is the university's logo. Below it, the text "ワンタイムパスワードを入力してください:" (Please enter your one-time password) is displayed. There are three main input areas: a text box labeled "OTP コードの入力" (OTP Code Input) which is highlighted with a red border, a dark blue button labeled "OTP コードの送信" (Send OTP Code), and a light blue button labeled "OTP コードの要求" (Request OTP Code).

3 認証登録

3.1 パスキーの登録方法

ワンタイムパスワードによる認証の完了時、パスキーの登録を促す画面が表示されます。

「パスキーを登録する」を選択することでパスキーの登録が可能です。

「今はパスキーを登録しない」「30 日間このプロモーションを表示しない」を選択した場合、パスキーの登録をスキップすることができます。



The screenshot shows a confirmation screen for Passkey registration. At the top is the Hosei University logo. Below it, the title "パスキー登録の意思確認 (任意)" is centered. A paragraph explains that registering a passkey allows for a safer and simpler login compared to passwords or multi-factor authentication. There are three buttons: "パスキーを登録する" (highlighted with a red border), "今はパスキーを登録しない", and "30日間このプロモーションを表示しない".

法政大学
HOSEI University

パスキー登録の意思確認 (任意)

パスキーを登録すると、パスワードや多要素認証よりも安全かつ簡単にログインできるようになります。

パスキーを登録する

今はパスキーを登録しない

30日間このプロモーションを表示しない

Step 1

「パスキーを登録する」を選択するとブラウザでポップアップが表示されます。ブラウザの指示に従ってパスキーを保存します。



Step 2

登録処理が成功すると「認証デバイスが登録されました識別名を入力してください(任意)」と表示されますので、認証デバイスの識別名を入力して「次へ」ボタンをクリックします。



Step 3

認証セッションが発行されてユーザープロフィール画面が表示されます。

左上リンクからダッシュボードを開き、パスキー(WebAuthn)認証デバイスリストに登録したパスキーが表示されるか確認します。



以上でパスキー登録完了です。

3.2 メールワンタイムパスワードの登録方法

メールによるワンタイムパスワードの利用は、2026 年 11 月頃よりご利用いただける予定です。

詳細な手順につきましては、追ってご案内いたします。

なお、その際に使用するメールアドレスは、

本手順書「6. プライベートメールアドレス変更手順」を参照して登録してください。

3.3 スマホワンタイムパスワードの登録方法

Step 1

以下の URL にアクセスしてください。

<https://idp.hosei.ac.jp:443/openam/UI/Login?service=hoseiTOTPRegService>

Step 2

認証画面が表示されるので、「ユーザ名(統合認証 ID)」「パスワード」を入力し、「ログイン」を選択します。



The login screen for Hosei University. At the top is the university's logo and name. Below it, a message states: "このサーバーは LDAP 認証を使用します" (This server uses LDAP authentication). There are two input fields: "ユーザ名" (Username) and "パスワード" (Password). A red rectangle highlights these two fields. Below the fields is a dark blue button labeled "ログイン" (Login).

Step 3

「デバイスの登録」を選択します。



The OATH AUTHENTICATOR screen. It has a title "OATH AUTHENTICATOR" at the top. Below it is a dark blue button labeled "デバイスの登録" (Register device), which is highlighted by a red rectangle.

Step 4

画面に表示された QR コードを、「Google Authenticator」、「Microsoft Authenticator」などワンタイムパスワード生成アプリで読み込みます。

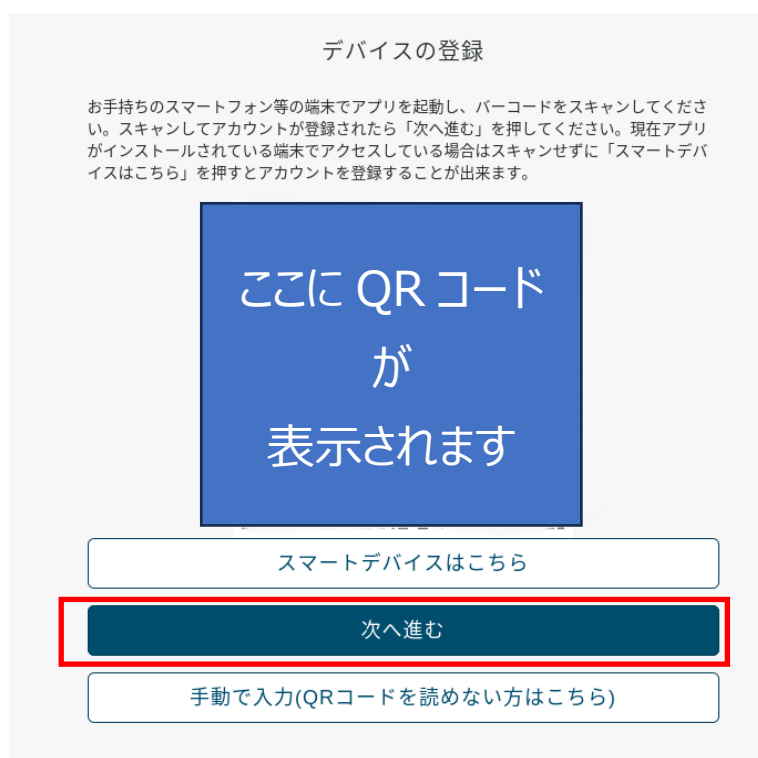
※事前に、お手持ちのスマートフォンに、ワンタイムパスワード生成アプリをインストールしてください。

ワンタイムパスワード生成アプリ上で QR コードを読み込んだ後、QR コードが表示されている画面で「次へ進む」を選択します。

※スマートフォンの QR コードリーダーでは読み取りができません。

必ずワンタイムパスワード生成アプリで読み取ってください。

アプリの操作方法については、本手順書の「3.4 ワンタイムパスワード生成アプリ設定手順」をご確認ください。



デバイスの登録

お手持ちのスマートフォン等の端末でアプリを起動し、バーコードをスキャンしてください。スキャンしてアカウントが登録されたら「次へ進む」を押してください。現在アプリがインストールされている端末でアクセスしている場合はスキャンせずに「スマートデバイスはこちら」を押すとアカウントを登録することが出来ます。

ここに QR コード
が
表示されます

スマートデバイスはこちら

次へ進む

手動で入力(QRコードを読めない方はこちら)

Step 5

登録確認のため、スマホワンタイムパスワードを利用した初回認証が行われます。

ワンタイムパスワード生成アプリ上に表示されたワンタイムパスワードコードを「ワンタイムパスワードの入力」欄に入力し、「OTP コードの送信」を押してください。



ワンタイムパスワードを入力してください:

3.4 ワンタイムパスワード生成アプリ設定手順

本項では、ワンタイムパスワード生成アプリの設定手順について説明します。

【Google Authenticator の場合】

Step 1

アプリを開き、「コードを追加」を選択します。



Google 認証システムのコードがないようです。

コードを追加

[アカウントを変更](#)



Step 2

「QR コードをスキャン」を選択します。

本手順書の 6. スマホワンタイムパスワードの登録方法 Step 4 で表示されている QR コードを読み取ってください。



認証システムのコードの追加

開始するには、QR コードをスキャンするかセットアップキーを入力してください。



QR コードをスキャン



セットアップキーを入力

Step 3

画面に表示された 6 桁の認証コードを確認します。

Google Authenticator

ここに 6 桁の認証コードが
表示されます

【Microsoft Authenticator の場合】

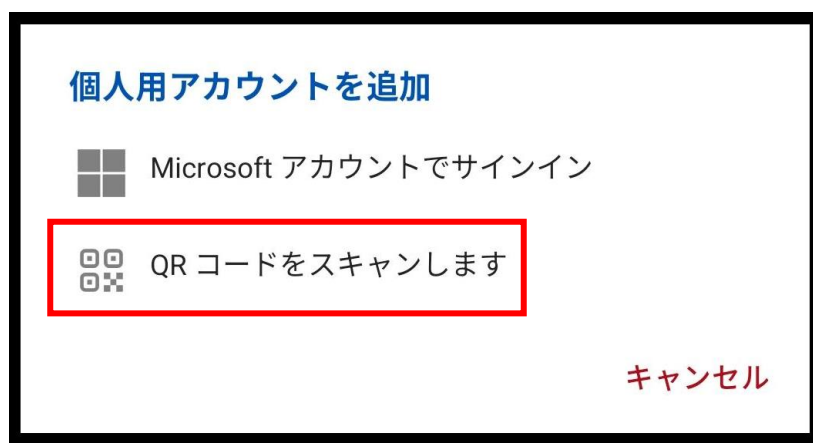
Step 1

アプリを開き、右上の「+」ボタンより、「個人用アカウント」を選択します。

Step 2

「QR コードをスキャンします」を選択します。

本手順書の 6. スマホワンタイムパスワードの登録方法 Step 4 で表示されている QR コードを読み取ってください。



Step 3

Authenticator 画面より、追加したアカウントを選択します。

下記画面より、表示された 6 桁の認証コードを確認します。



4 ワンタイムパスワード必須化までの暫定処置

ワンタイムパスワード登録を必須化するまでの期間(2026 年 11 月まで)の暫定処置として、ワンタイムパスワード登録を行うまでは、現行と同様のユーザ名(統合認証 ID)、パスワードのみでの認証が可能です。

「ユーザ名(統合認証 ID)」「パスワード」を入力し、「パスワードでログイン」を選択します。



法政大学
HOSEI University

全学ネットワークシステム統合認証

統合認証ID

パスワード

☐ 統合認証IDを記憶する。

パスワードでログイン

登録済みのパスキーがある方はこちらから

パスキーでログイン

5 パスワード変更手順

本項では、統合認証 ID に紐づくパスワードを変更する際の手順について記載します。

Step 1

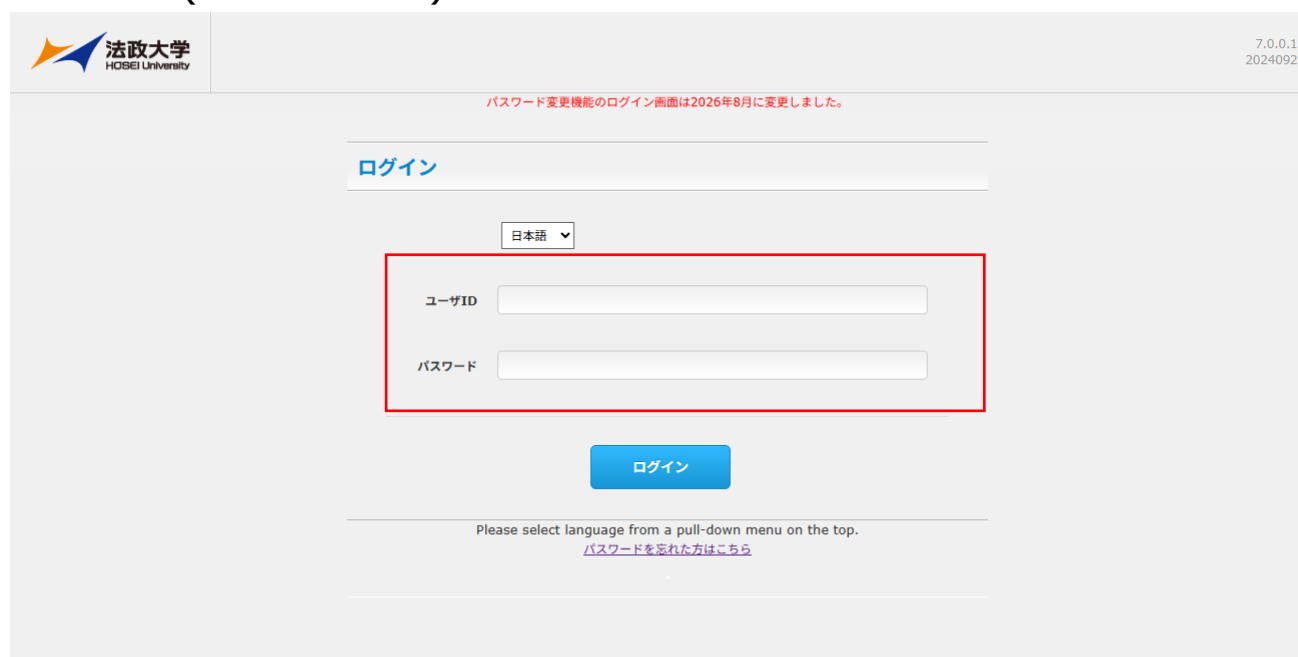
以下の URL より、パスワード変更サイトへアクセスします。

<https://idmnt.hosei.ac.jp/webmtn/LoginServlet>

Step 2

統合認証システムのログイン画面が表示されます。

「ユーザ名(統合認証 ID)」と「パスワード」を入力し、ログインをクリックします。



Step 3

左メニューより、「パスワード変更」をクリックします。

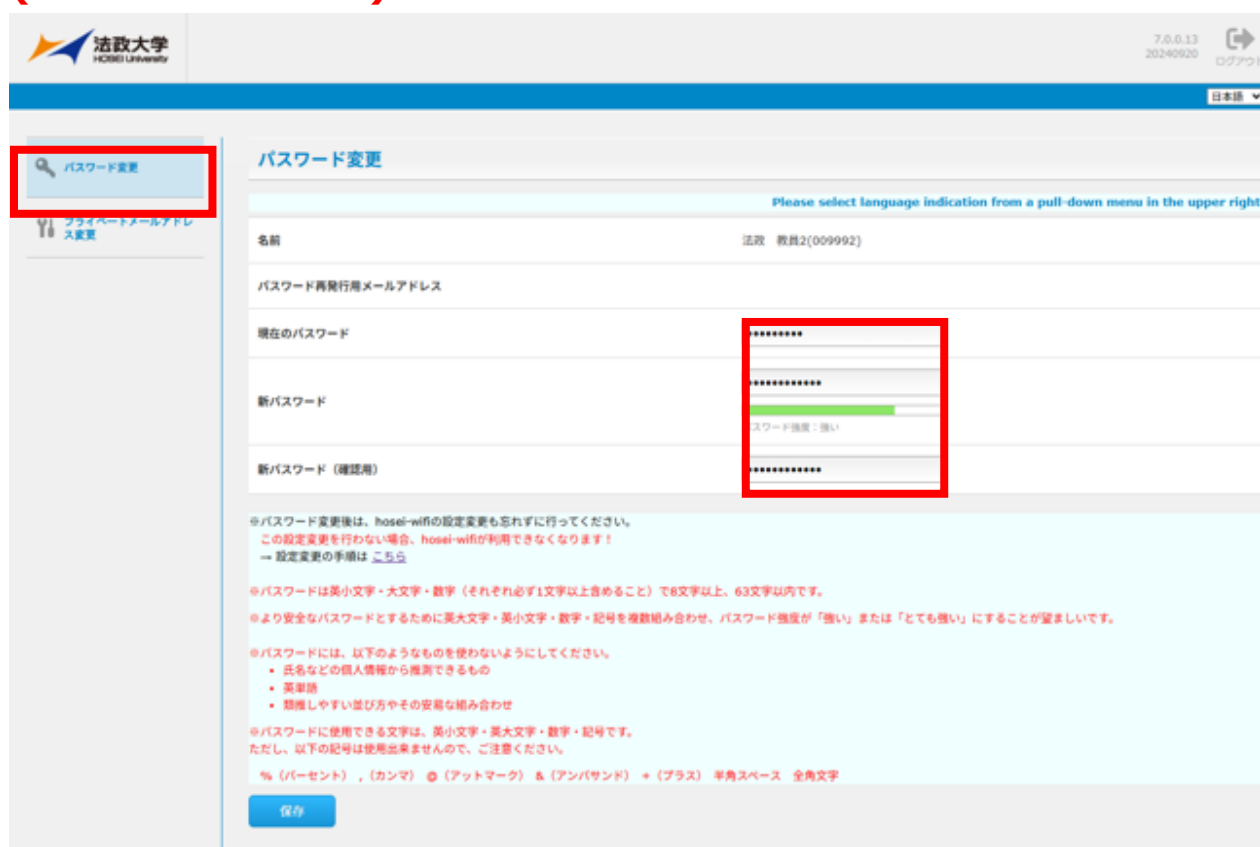
Step 4

現在のパスワードを入力します。

次に、設定したい新しいパスワードを入力します。

※パスワード設定前に、画面下に表示されている注意事項を必ずお読みください。

(画像の赤文字部分)



法政大学
HOSEI University

7.0.0.13
20240920
ログアウト

日本語

パスワード変更

パスワード変更

Please select language indication from a pull-down menu in the upper right.

名前 法政 教員2(009992)

パスワード再発行用メールアドレス

現在のパスワード

新パスワード

新パスワード (確認用)

※パスワード変更後は、hosei-wifiの設定変更も忘れずに行ってください。
この設定変更を行わない場合、hosei-wifiが利用できなくなります！
→ 設定変更の手順は [こちら](#)

※パスワードは英小文字・大文字・数字（それぞれ必ず1文字以上含めること）で8文字以上、63文字以内です。

※より安全なパスワードとするために英大文字・英小文字・数字・記号を複数組み合わせ、パスワード強度が「強い」または「とても強い」にすることが望ましいです。

※パスワードには、以下のようなものを使わないようにしてください。

- 氏名などの個人情報から推測できるもの
- 英単語
- 類推しやすい並び方やその変換を組み合わせ

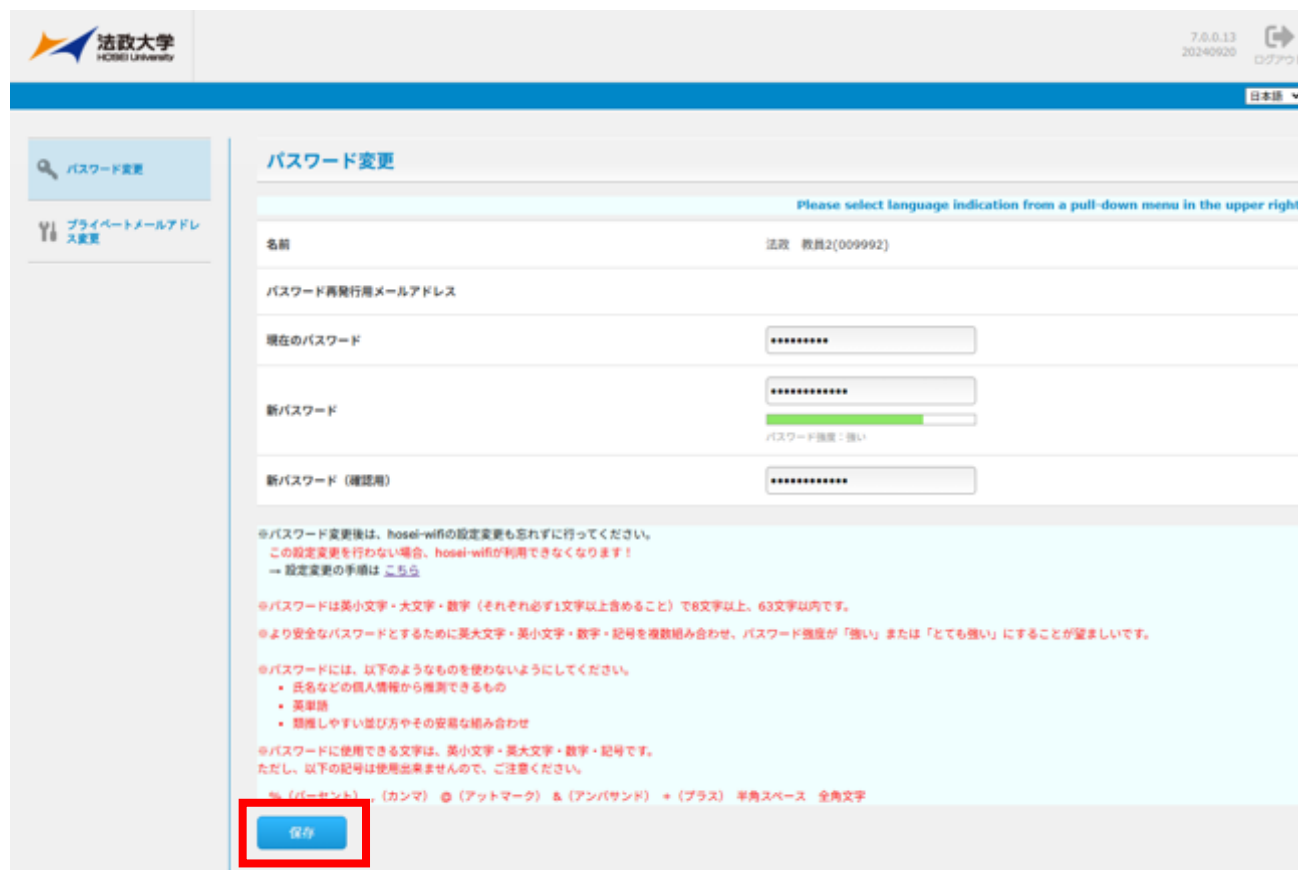
※パスワードに使用できる文字は、英小文字・英大文字・数字・記号です。
ただし、以下の記号は使用出来ませんので、ご注意ください。

% (パーセント) , (カンマ) @ (アットマーク) & (アンパサンド) + (プラス) 半角スペース 全角文字

保存

Step 5

パスワードを入力後、保存ボタンをクリックします。



法政大学
HOSEI University

7.0.0.13
20240920
ログアウト

日本語

パスワード変更

パスワード変更

Please select language indication from a pull-down menu in the upper right.

名前 法政 教員2(009992)

パスワード再発行用メールアドレス

現在のパスワード

新パスワード

パスワード強度: 強い

新パスワード (確認用)

※パスワード変更後は、hosei-wifiの設定変更も忘れずに行ってください。
この設定変更を行わない場合、hosei-wifiが利用できなくなります！
→ 設定変更の手順は [こちら](#)

※パスワードは英小文字・大文字・数字（それぞれ必ず1文字以上含むこと）で8文字以上、63文字以内です。

※より安全なパスワードとするために英大文字・英小文字・数字・記号を複数組み合わせ、パスワード強度が「強い」または「とても強い」にすることが望ましいです。

※パスワードには、以下のようなものを使わないようにしてください。

- 氏名などの個人情報から推測できるもの
- 英単語
- 類推しやすい並び方やその変形な組み合わせ

※パスワードに使用できる文字は、英小文字・英大文字・数字・記号です。
ただし、以下の記号は使用出来ませんので、ご注意ください。

※（バーサント） （カンマ） @（アットマーク） &（アンパサンド） +（プラス） 半角スペース 全角文字

保存

Step 6

確認画面が表示されます。

新しいパスワードが問題ないことを再度確認し、OK ボタンをクリックします。



の内容

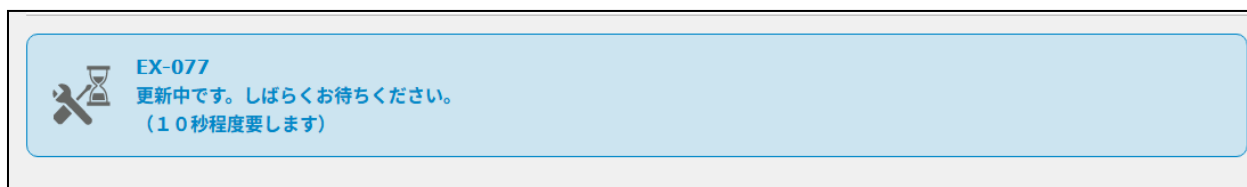
EX-074

実行しますか？

OK キャンセル

Step 7

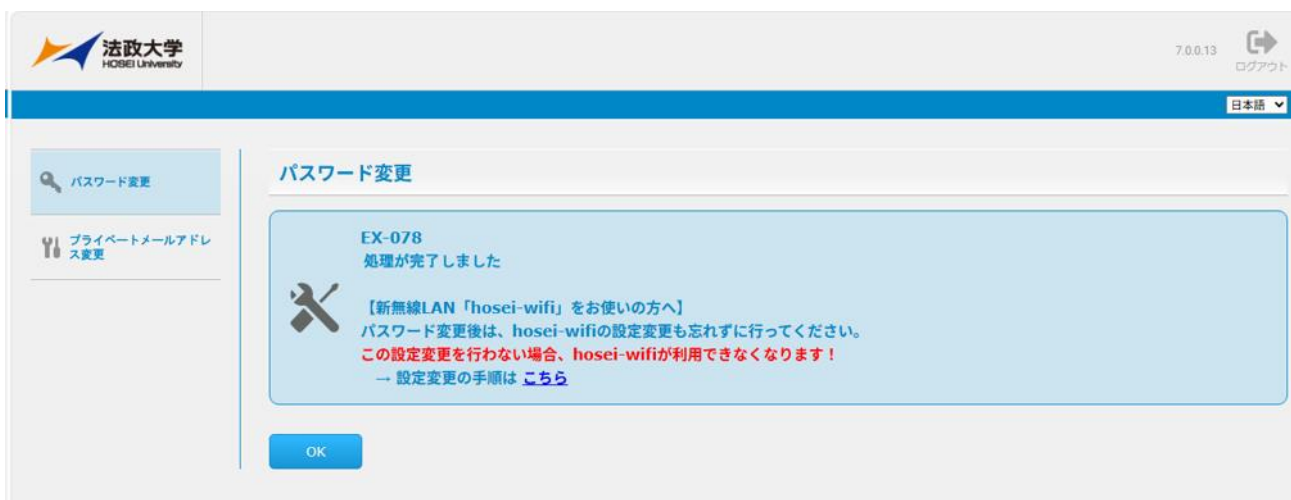
OK ボタンを押下後、以下のメッセージが表示されます。
変更処理中のため、そのままお待ちください。



Step 8

正常にパスワードが変更されると、以下の画面が表示されます。

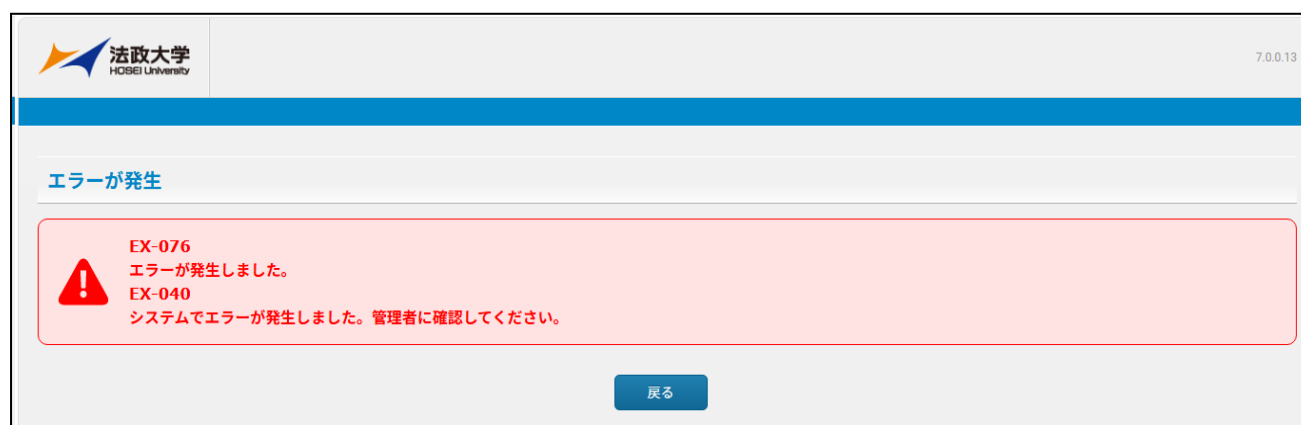
※hosei-wifi をご利用の方は、hosei-wifi 利用手順書の「パスワード変更後の設定」を併せて実施してください。



〈エラーが表示された場合〉

Step 8 にてエラーが表示された場合の画面を以下に示します。

以下のような画面が表示された場合は、全学ネットワークシステム・ユーザサポート窓口までお問い合わせください。



6 プライベートメールアドレス変更手順

本項では、プライベートメールアドレスの変更手順について記載します。

プライベートメールアドレスは、統合認証 ID を利用した各システムへ多要素認証を使用したログインの際のメールワンタイムパスワードの発行先や、セルフパスワードリセットに使用されます。

※プライベートメールアドレスとは、ご自身で利用しているメールアドレスのうち、大学メールアドレス（@stu.hosei.ac.jp、@hosei.ac.jp、@adm.hosei.ac.jp）**以外の**アドレスを指します。

Step 1

以下の URL より、パスワード変更サイトへアクセスします。

<https://idmnt.hosei.ac.jp/webmtn/LoginServlet>

Step 2

統合認証システムのログイン画面が表示されます。

「ユーザ名(統合認証 ID)」と「パスワード」を入力し、ログインをクリックします。



Step 3

左メニューより、「プライベートメールアドレス変更」をクリックします。



Step 4

変更後のメールアドレスを入力し、「保存」をクリックします。



Step 5

確認画面が表示されます。

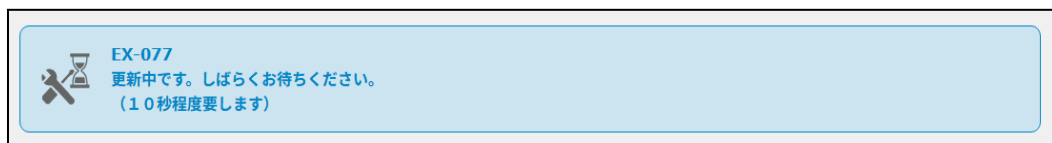
新しいプライベートメールアドレスに誤りがないことを再度確認し、OK ボタンをクリックします。



Step 6

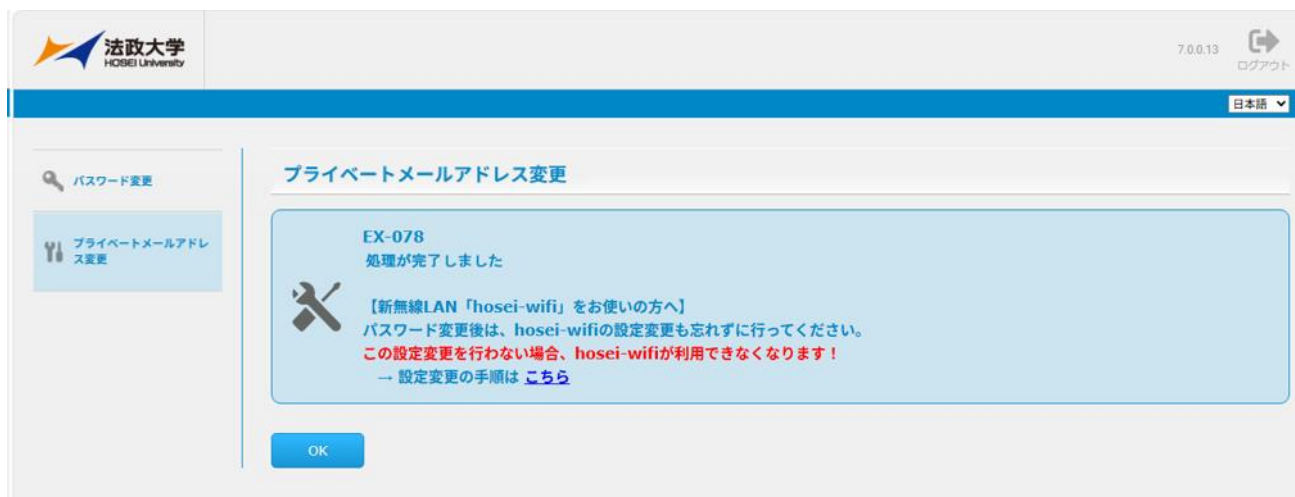
OK ボタンを押下後、以下のメッセージが表示されます。

変更処理が完了するまで、そのままお待ちください。



Step 7

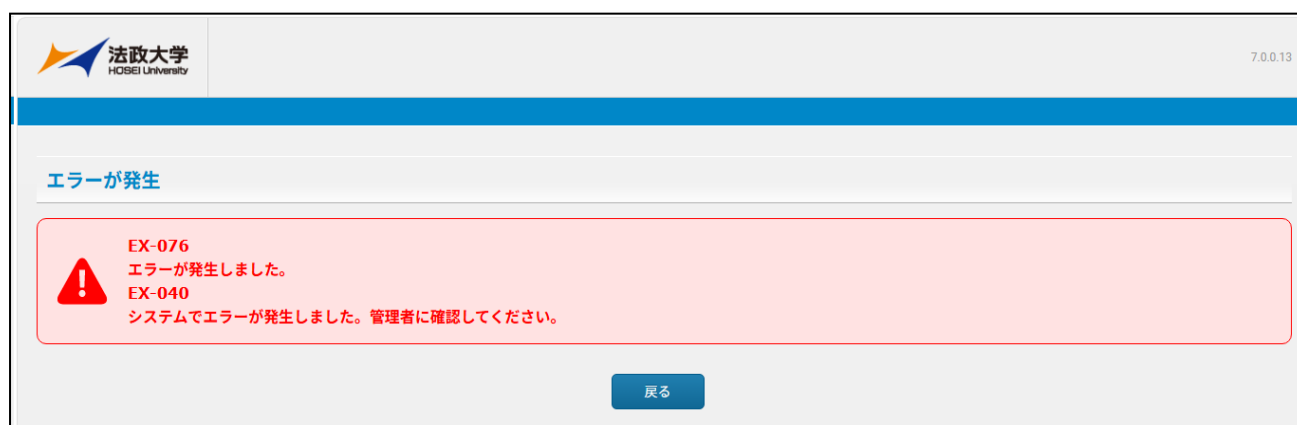
正常にパスワードが変更されると、「EX-078 処理が完了しました。」のメッセージが表示されます。



〈エラーが表示された場合〉

Step 7 にてエラーが表示された場合の画面を以下に示します。

以下のような画面が表示された場合は、全学ネットワークシステム・ユーザサポート窓口までお問い合わせください。



以上